

【作文小学生低学年の部】

特選 登米小学校 2年 佐々木 美羽「むだをなくすわたしの大作せん」

【作文小学生高学年の部】

特選 米山東小学校 6年 古関 楓「水と生きる」

おだまなくすわたしの大作せん

登米小学校二年 佐々木 美羽

「あっ、水がながれているよ。」

私が、はじめて、水にきょうみききったのは、四才の時でした。

雨がふった後のそのころに、水がながれていたので、二才の妹と二人で、水のおいかけっこをしました。

その時、そこになががっていた水が、川へながれて行って、そこから、水がくみ上げられ、水道山にあるじょう水場できれいにすることをお母さんに教えてもらいました。

へこんだにきいた古い水が、のめるようになると、なんて！ほんとうか？！

とおどろき、水についてしらべてみることにしました。

水をきれいにするには、くすりを入れ、ろかをくりかえし、くりかえしすることをはじめ、めてしりました。私は、水をきれいにするのは、大へんだことだと思いたので、

(ようし。水をむだにしないようにしよう)ときめ、作せんを立てることにしました。

私がきめた一つ目の大作せんは、なかよしトイレ大作せんです。トイレに行きたくなったら、妹やお母さんに声をかけ、いっしょにトイレに行くようにしています。そうすると、三回水をながさずに、一回ですむので、トイレの水をむだにしないでつかうことができま

す。
お母さんには、

「ちよ、とはずかしいから、みんなに言う、ちよ、いけないよ。」

と言われているので、これは、ひみつの作せんです。

二つ目は、はや洗い大作せんです。手を洗う時、私も、妹も、あわが大好きで、何回も何回も手にあわをつけ、水を出し、ばなしにして手を洗うことがありました。

でも、水を使うところにお金がかかることもあったので、

(のんびりのんびりあらうてちや、水がむだ

だよ、お金もかかるよ

とかんがえました。

そこで、手をあらう時は、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十。

と、数字を数えながら、スピードアップして

手をこすり、水を長い時間出さないように気

をつけています。これをやると、スピードア

ップするので、顔に水がかり、ちよっとなつ

かれて大へんです。でも、水をむだにしない

ために、妹と二人でがんばっています。

水を大切につかうことは、ひみつもあるし

つかれるし、ほんとうにはほんとうに大へん

です。

でも、私は、水をきれいにしてくれている

たぐさんの人や、毎日、私の家に水がとどく

ことに、

(ありがとう)

の気もちをもち、これからも、私の大作せん

をつづけていこうと思っっています。

水と生きる

米山稔小学校

六年

白関

楓

私たちが生きていくうえで、水はとて大切な
大切な。料理に使。にり、お風呂や食器を
洗う時ほど、様々な場面て水は使われま。川
川や海ほどに生息ある生き物全ても、水を必
要としま。田や畑も水がばいと作物は育。
ていません。世界中のありとあらゆるもの
の生活に、水は支えてくれていま。木の芽

を、私にとって格好いいと思いま。又、
「イダンの科学者、ノベルに遊ぶほどは、
うしいと思いま。みんなの命を守る、そん
な素晴らしい水に、私はノベル賞をあげた
い。

水がたしもの世界からなくなってしまう
にう、生き物全てが生きてもいけなくなるとし
よう。水にり前のように毎日使。ている水。
水にり前のように身の回りにあるからこそ、
大切にしなければなりません。少しの量でも

ほんのわずかの量でも、感謝をして飲んだり
使ったりしなければいけないと思います。
水はたくさんのお金をとどり、世界中で必
需としているたくさんの人々へと供給されて
あ、私たちが望んできれいな水を使えるよ
うに、各家庭へ運ばれてくるまでに多くの
の手によつて川の水が浄化されていきま
す。正確な安全。この言葉が水をきれいに
るために大切な言葉だと聞きまし。バ
人か、川などにゴミを捨てたり、川を汚し
りあると、人々の生活に大きな影響を
ことにあります。川の水をきれいにする
には、多くの時間とお金がかかります。簡
単なことではないことを、みんなに知
いであ。

川をきれいにしてほしいことの呼びかけ以
外に、私なりに水を大切に使う方法を
を付けていこうとあります。お風呂の残り
湯の再利用や、洗濯物の量や食器などの洗
物の量を減らすことなどです。もちろん、私

一人だけの力では無理なので、家族みんなが
責任を付けていこうと思ひます。節水を心がけ
ていきたいと思います。

また、水は、豊かな森林が保つて作られて
来ん。豊か自然を守るために、おやめに
木を切り倒すことも、空気を汚すことも
ともなを付けていかなければなりません。人
も動物も、気持ちよく暮らせる自然環境を、
私たちが作り出さなければなりません。

今、地球温暖化といふ大きな問題があります。

この温暖化が、海を湛えていると聞きます。
温暖化が進むと木にも影響が及ぶと、私は考
えます。

今、私たちができることには限りがあります。
一人一人の努力が必要で、生きていこうと
て必要が水を大切にするとともに、きれいな
水を作るのに、はいがなは、つくれている
人たちに感謝しながら水を使つていこうと思
います。ありがとうございました。